

熊本県上天草市立姫戸小学校

姫戸町は、天草上島東南部に位置し、東は八代海に面し、北から西は白嶽・鹿見岳・念珠岳が連なる山系によって松島町・倉岳町、南は龍ヶ岳町に隣接します。

美しい海と豊かな自然に囲まれた全校児童60名の小規模校です。

【研究主題】 自ら気づき、考え、行動できる児童の育成
～「歯・口の健康づくり」を通して～



ハミーちゃん

実践1 〈全学年〉 自分の歯を知ろう ～ 歯マップ作り ～ (朝自習)

歯科検診の結果をもとに、児童自らが「歯マップ」を作成することを通して、自分の歯・口の状態を知り、課題に気付く。

赤色：むし歯
黄色：むし歯になりそうな歯（CO）
青色：治療した歯
など、それぞれの歯を色別にする
ことで、視覚的に児童自身が自分の歯・
口の状態を知ることができる。



実践2 〈全学年〉 自分の歯を知ろう ～ そめだしチャレンジ ～ (特別活動)

歯マップ作成後、特別活動において、そめだしによる学習を全学級で行った。そめだしによって、自分の歯みがきの仕方の課題に気づき、正しいみがき方を習得した。



実践3 〈低学年部〉 第2学年 道徳科「かむかむメニュー」

なぜ、よくかんで食べるのかな

あまりよくかんでなかったけど、これからは30回よくかもうと思った。

ワークシートを活用した家庭との連携

家でもなるべく意識してかめるように子供だけでなく、親も気をつけていこうと思いました。よくかむためには、歯を大切にしないといけないと話しました。



実践4 〈中学年部〉 知的障害学級 学級活動「かむことのひみつ」

「かむ」とどんないいことがあるのかな

ガムをかむことで、自分の状態を知り、自分事として考えるきっかけとした。

ワークシートを活用した家庭との連携

よくかんで食べさせたいです。最近、よくかんで食べるようになってきました。野菜、肉をもう少し食べてくれるとうれしいです。



実践5 〈高学年部〉 第6学年 保健「生活習慣病を予防しよう」

どのような生活行動（習慣）が、むし歯や歯周病を予防できるのだろうか

歯みがきの大切さがあらためて分かりました。おやつを食べない日をつくります。

ワークシートを活用した家庭との連携

歯みがきした後も、磨き残しがないか鏡を見て、チェックするともっと予防できると思います。



実践6 〈学校全体〉 歯・口の健康づくりと関連付けた活動

○日常の歯みがき指導とフッ化物洗口



○「よく噛んで食べよう」の呼びかけ



○養護教諭による歯みがき指導



各委員会では、歯・口の健康づくりへの意識を高めるために、それぞれの特色を生かした活動を展開し、毎月第3木曜日に実施する「健康集会」で、全校へ発信している。

実践7 家庭・地域との連携 (R5の取組から)

○家族でそめだしチャレンジ



家族でチャレンジしたことで、歯みがきの仕方を見直すなど、家庭で歯と口について考える場となった。

○委員会活動の取組例

- ・歯っぴか決定戦 (保健委員会)
- ・噛む力とスポーツ (体育委員会)
- ・歯と口のけが予防 (運営委員会)

○教育講演会の実施



P T A主催の教育講演会には、姫戸町担当の保健師を講師としてお迎えし、上天草市の歯・口の現状を知る機会となった。



安全マップ